

# 藤沢羽鳥福音教会

2014年の教会に与えられた聖書の言葉は

しかしわたしは感謝の声をもって、あなたに犠牲をささげ、  
わたしの誓いをはたす。救は主にある。ヨナ書2章9節  
です。

それではメッセージをどうぞ♪

「笑う門には福来る」ということわざがあります。意味は、いつも笑い声が溢れる家には自然と幸運が訪れる。明るく朗らかにいれば、幸せがやってくる。また、悲しい事、苦しい事があっても、希望を失わずにいれば、幸せがやってくるという事。

これを英語ではLaugh and be fatで、直訳すると‘笑えば肥える’です。ちなみに私が肥えているのは食べすぎです。

で、2014年の教会に与えられた御言葉はヨナの祈りです。その中に「感謝の声をもって」とありますが、神様に対して感謝や喜びや笑いの声をあげていく事は素晴らしいことです。

実はこのヨナは、真っ暗やみの中でこの祈りをしました。それも魚の腹の中です。真っ暗やみの中で、先がどうなるのか分からない状況の中で、「わたしは感謝の声をもって、あなたに犠牲をささげ、わたしの誓いをはたす。救は主にある。」と祈りました。

私達も人生の中で、真っ暗やみの中に、先がどうなるか分からない状況に陥る時があるかも知れません。中にはそのような経験をされてきた方もいるでしょう。

しかし、覚えていただきたいのは、何がどう変わろうが、変わる事のない愛なる神様がおられるという事、そしてその神様に祈る事ができるようにして下さった救い主イエス様がおられるという事、さらに愛なる神様からの恵みを受けられるように聖霊様が一人一人を導いて下さっているという事です。

これを覚えて、ヨナのように祈っていくならば、本日の御言葉の最後の「救いは主にある」のように、必ず、救い(神様による解決)を受けることができます。

2014年、感謝の声をもって神様に向かい、救いを受けていきましょう。ハレルヤ♪

1月2日の富士山



成人祝福式  
の写真

